

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エイルマンション箱崎公園	階数	地上10F
建設地	福岡市東区原田4丁目99-1、99-4、	構造	RC造
用途地域	法22条地域	平均居住人員	252 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年7月27日
敷地面積	2,185 m ²	作成者	渡邊 浩之
建築面積	753 m ²	確認日	2022年7月28日
延床面積	5,391 m ²	確認者	楠本 孝徳



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 77%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

92 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合 地域の特性や環境に配慮した建物を目指し、更に省エネルギー化を図ることで、地球環境保全に貢献するように配慮しています。		その他 特になし
Q1 室内環境 高い断熱性の確保や複層ガラスの採用による遮熱等に配慮し、省エネルギーで快適な居住空間となるように配慮しております。	Q2 サービス性能 車いす専用の駐車スペースの設置や、段差箇所の軽減や廊下幅の確保等、バリアフリーに配慮し、高齢者や障害者の方にも安心安全な建物となるよう配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内) 道路に面して可能な限り植栽を設置して、周辺にやさしい環境となるように配慮しております。
LR1 エネルギー 環境保全に配慮し、エネルギー効率の高い設備を採用しております。	LR2 資源・マテリアル 節水型トイレ等を採用し、水資源の確保に配慮しております。	LR3 敷地外環境 街並みに馴染むように、眩しさを抑えた照明を採用するとともに、効果的に配置することにより、小エネルギー化にも配慮しております。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される